



キャプテンが決意を語る！ 中体連夏の壮行会

中体連夏の大会が始まっています。三重県中学校総合体育大会体操競技大会が先陣を切って7月1・2日に四日市中央緑地公園体育館で、15日には水泳大会三瀬地区予選が霞ヶ浦プールで開催されました。15日の水泳では、優勝や入賞が続き、女子が総合準優勝を勝ち取りました。

さて、7月18日に中体連三瀬地区予選に向けて第2陣の壮行会を行い、校長先生からは次のような激励の話がありました。

「各部のキャプテンが全力を尽くすと決意の言葉を語りました。大会ではコツコツと努力した練習の成果を十分に発揮して、悔いの残らないようにしてほしいと願っています。そのために今から心のコンディションを整えてください。チームのため、仲間のために、応援してくれる人のためにと考えながら周りの人に感謝の気持ちを持つことが、大会に向けての心のコンディションを整えることになります。そして試合当日には、3つのことを心がけてください。

- ①いいイメージを持って戦う！ 自分の強みを生かす、失敗しても切り替えて次に備えること
- ②応援は褒め言葉で！ チーム内で前向きな言動をこころがけ、仲間に勇気を与える
- ③最後まであきらめない！ 勝負の勝ち負けがすべてではない。

試合が終わったら、必ず誰にでも後悔することがあります。その後悔を次に生かせば、その後悔は価値のある経験となります。さらに、ありがとうの感謝の言葉を周りの人伝えましょう。今日は○○さんのおかげで私はいい経験を積むことができました！ と少なくとも3人以上に心が伝わるように話しかけてください。」

また、生徒会長からは「3年生のみなさんはいよいよ最後の大会となりました。1・2年の皆さんには3年生が頑張っている姿を目に焼き付けて秋の新人大会に生かしてほしいと思います。選手の人も応援する人もチーム一丸となって悔いのない試合になるように最後まであきらめないで全力を尽くしてください。」と応援メッセージがありました。

裏面に大会日程、対戦相手、試合会場等を載せましたので、保護者の方の応援をお待ちしています。大会では多くの生徒が緊張しています。試合でのミスを指摘すると生徒たちは委縮してしまいます。「ドンマイ！」「いいよ！」「頑張れ！」等のプラス志向のポジティブな声かけをどんどんしていただき、生徒たちがのびのびと自分たちのプレーができるように後押しをしていただきたいと思います。



PTA文化講演会が開催されました

7月4日、PTA文化講演会を四日市中央消防署から講師を招いて開催しました。今年度は救急入門コースとして心肺蘇生法とAEDの使用法を学びました。訓練用人形を使い実技訓練も体験し、「初めてAEDの本体を見て、体験してすごく良かった。」という声を頂きました。講演会参加者には、消防署が発行する「救命入門コース参加証」をお渡ししました。

